昭和40年9月15日 No. 142

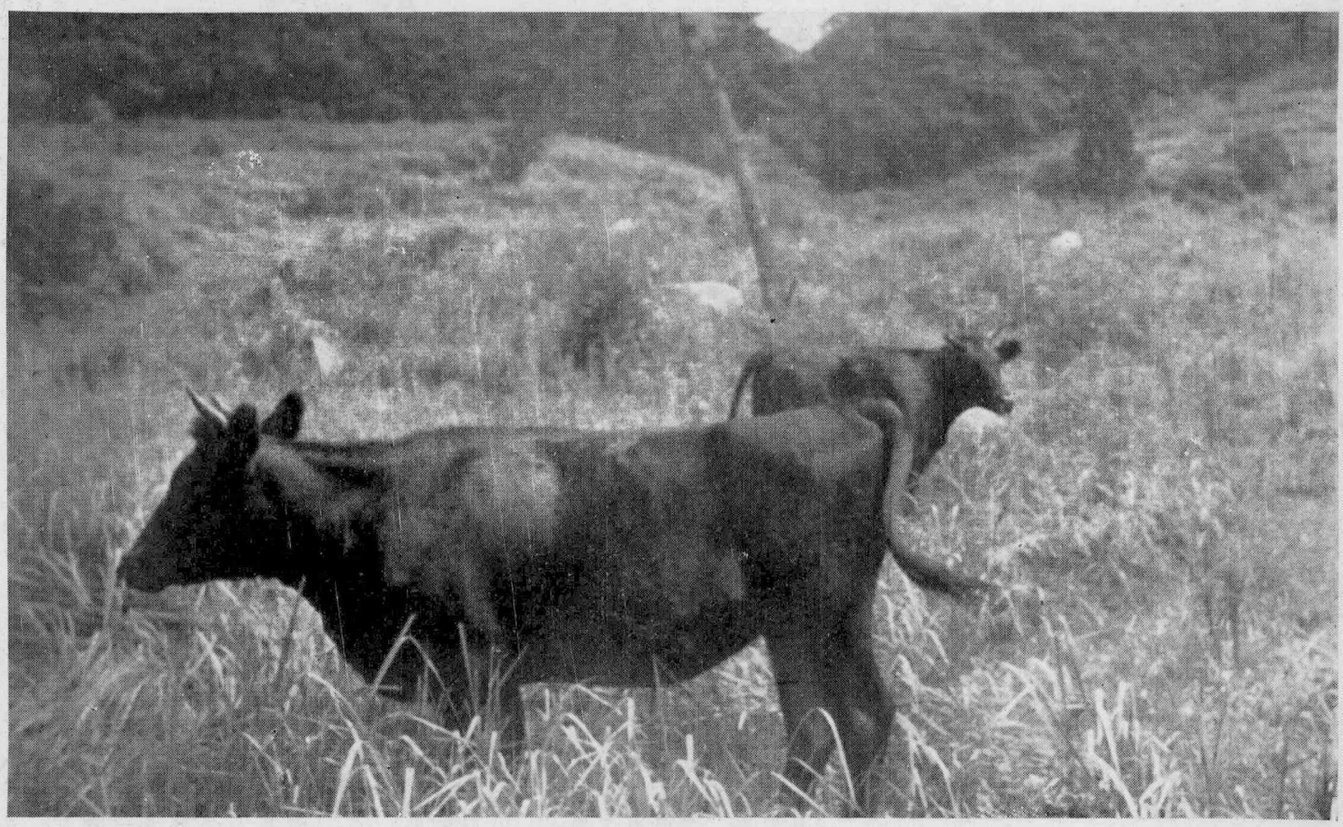
広報おおねじめ

編集と発行　鹿児島県 肝属郡 大根占町役場 総務課 文書広報係
（電話 大根占局 1・69・254）
印刷　大根占印刷所（電話 70）

こん月の納税

固定資産税 三期

町の人口（40年7月1日現在 推計人口）
男5,849人 女6,730人 計 12,579
前の月より 34人減



九月の解説

九月の和名は長月（ながつき）といいます。この長月は「夜長月が」つまって長月となったとしております。

もちろん旧歴によるものですから、今の十月にあたり、昼が短く夜が長くなるということです。そのほか、玄月とか朽月といった異名もあります。

九月―十一月はいわゆる秋と呼ばれますが、この秋ということばもなかなか意味深いものがあるようです。

つまり、この季節は、山野に穀物がみのり、食物が満ちあきるほど豊になることから「あき」と呼ばれるという説

次の説はこの季節は空気が澄み明らかになることから「あき」とする説。第三は、穀物おおいになるということから、おおきい…がなまって、あきとなったとする説があるようです。

いずれにしても、このことばが、日本古代の農業用語からきたことに間違いないようです。

何はともあれ、も早盛夏のころのような猛暑も終わり、いわゆる新涼を迎えることになります。残暑の照り返しもすでに秋を感じさせ、空気中の湿度も少くなって、快適な〝日本の秋〟が始まる月です

一方学業の方も二学期が始ります。三つの学期の中で一番期間も長く、涼気と共に勉強に運動に最適の季節です。

としてほ存しましょう

夏休み終わる（A）

た

十月　任で国勢調査がおこなわれます。一人もれなく申告しましょう。

調査の秘密、は法によって絶対に守られます。

（関連記事は二ページに）

農協合併問題特別委員など選任

第六回臨時町議会

八月十日開かれ、二つの議案と、陳情一件をそれぞれ可決、採択し同日閉会しました

以下、その概略をお知らせします。

◎大根占小学校屋内運動場及び宿直室新築並びに講堂解体工事を田中組（鹿児島市）と請負契約締結の件

原案可決

◎農協合併問題特別委員会設置に関する件

原案可決

△特別委員は次のとおり

川辺盛康、岩下栄造、牧原清治、皆倉松二、前迫文哉、赤石三矢、落河昭、長岡正一

以上

瀬戸藤吉

◎大根占漁協から提出された堂之元河口導流提設置方に関する請願については、採択することに決定しました。

注

（この請願の内容は、現在、台風時等町内の漁船のほとんどが、堂之元川に避難していますが、台風時の大きな波浪のため、砂によって河口がふさがるのを防ぐため、導流提を設置してほしいというものです）

十五日は「老人の日」です

九月一五日は「老人の日」です。

老人福祉法が制定されこの日が「老人の日」と定められてから、毎年九〇才以上のお年寄りの長寿を祝い、お慰めしてきましたが、ことしも、各該当者の家庭を訪問して、ますます長く生きていただくよう、記念品を贈り、慰問することになっています。

町民の皆さんも、これらのお年寄に感謝の気持を忘れず大事にしてあげてください。

該当者は次のとおりです。

「氏名の下の数字は年令）

岩元サワ 90　菊谷アグリ 90
郡スエ 90　前原八太郎 90
外山才介 90　番園イセ 90
川辺美和 91　浜田イセギグ 91
岩崎オトケサ 91
笹原スエマツ 92　田中トヨ 92
河野イキ 93　黒瀬シナ 93
中野甚計佐 93　赤石センゲサ 93
半ケ石長十 94
宮下新太野 94

農業協同組合の合併は、昭和三六年四月、農業協同組合合併促進法の成立を契機に、全国的にその機運がたかまり本県でも、県及び農協中央会各事業連合会が一体となり、関係市町村もその必要性を感じて、前記関係機関の指導を得ながら推進をはかってきていますが、昭和三六年以降今日まで、六八農協が市町村を単位に二〇農協に合併されています。

本県の農協を、正組合員数の規模からみると、全国平均の約二倍に近いのですが、一農協当りの経営内容は、全国平均と同程度か、それ以下というのが実状のようです。

従って経営体としての実力は、全国平均の半分程度にすぎないということができます。

しかし本県の農協では、金利、手数料等の低減や、営農指導体制の拡充、職員の研修待遇改善の問題等、組合内部としての改善を一つ一つ実行しているようであり、又、農業基本法の成立に伴う農業近代化の動きは、国、県及び市町村地域の経済振興対策と共に進められており、農協体質改善の度合も急速に進展しつつあるようです。

農業協同組合の存立目的が農民の社会的、経済的地位の向上と、国民経済の発展を期することにあると考えますとき、農協としてもこのような動きは当然の課題であり、真剣に取りくまねばならないことだと考えます。

しかし、本町の農協の現状のままでの改善には、自から限界があるようで、真に農業近代化の動きに対処する体制確立のためには、必然的に合併による町一本の規模が必要であると思います。

特別委員会 設け強力に推進
両農協の合併問題

そこで町の立場から、合併の長所と、短所についてみますと、長所として

1、町行政との協調
2、職員の充実
3、営農指導体制の確立
4、事業の拡充と有利な条件の確保
5、営農の合利化、近代化等近代農業の動きに対処し得る体制を確立できることであります。

短所としては

1、地区の拡大により、組合員の直接利用面に不便な場合がある。
2、従って組合員の利用度が低下することが考えられる
3、人的結合度が弱くなり組合員の協力体制が弱まる。
4、規模が大きくなるため経理、管理面の完全掌握に苦労する。

等でありますが、1、2については、現在の農協の本所支所の設置、位置が極度に変更されない限り、今までとかわらないでせうし、むしろ便宜であることが多いと考えます。

3、については、都市や離島の場合とちがつて、一つの町という考え方からすれば、お互は手をとり合つてゆけるものと思います。

4、については、管理者と職員の努力と、組合員が町を愛する心境と同じ気持で尽力すれば別に問題はないと思います。

又最近、交通機関の発達、さらに今後の道路の整備、農協内部の施設整備等によつてマイナス面はある程度除かれるものと考えますし、合併後のサービスの面において、農業近代化資金の融通、金利、手数料の引下げ営農指導体制の拡充等によつて、組合員のほんとうの要求にこたえられることが大切になつてくると考えます。

勿論組合員は、自分達の組合であることをこの際充分理解していただかねばなりません。そうして農協が自主的団体であるという基本的観点から、組合員の真の理解に基づく合併が実現されることを期待しますが、これには、いろいろ解決しなければならないむづかしい問題が多いようです。これらの問題を解決してゆくには、いろいろな力法があるかと考えますが、要は先述の通り、組合員自体が合併の必要性を深く認識していただくならばこれらの問題は必ず解決できるものと確信しています。

町では合併促進協議会を設置して合併問題に取組んできましたが、この程更に議会に農協合併特別委員会が設置され、町、議会両者が一体となつて、早急に合併の実現をはかるべく、今後一層努力する所存ですので、皆様方の強い御協力をお願いする次第です

安心して正しい申告を
第10回国勢調査

うぶ声もいれて正しい国勢調査

十月一日現在で実施される国勢調査は、統計法に基づいて行なわれる国の最も大がかりな人口統計調査です。

全国約二、三〇〇万世帯、九、八〇〇万の人口を四九万人の調査員が、一人ももれなく、しかも重復しないように調査することになつています

全国の調査に用いられる関係書類は、四トン積トラックで約一五〇台になるといわれていますし、調査関係の費用は約二二億八千万円にものぼるそうです。

このようなことから、この国勢調査がいかに大がかりでしかもどんなに大切な調査であるかがわかると思います。

この調査の結果の主な利用の途をあげてみますと、

議員の定数を決めたり、地方交付税の算定基準、学令児童数の算出、国民所得や県、市町村民所得の計算、労働力の需給計画、将来人口の推計、平均寿命の算定、都市対策、地域開発計画、新産業都市の建設計画などあらゆる方面に利用されます。

調査の方法

調査員が、調査票を各家庭に配布し、すべての調査事項を世帯の人に記入してもらいます。（調査票は、記入後、調査員が回収します）

調査の範囲

調査される人は、日本に常住するすべてのしを、常住者とは、その世帯に三ヶ月以上すでに住んでいるか、または三ヶ月にならなくても調査日の十月一日前後を通じて三ヶ月以上住むことになつているかのどちらかの場合です。したがつて、出稼、旅行、出張などのため不在期間が三ヶ月をこえない場合は、その人は自宅で調査されますが、三ヶ月をこえる場合は、自宅でなく、出稼先で調査されることになります。

申告の義務と秘密の保護

国勢調査は、統計法に基き調査結果が真実を表わすように全国民に対し申告の義務を負わせる一方、調査従事者に対し申告者の秘密を守るべきことを命じています。

調査票は、統計表をつくること以外は、たとえ徴税や犯罪捜査などに絶対に用いないことになつていますから安心して申告してください。

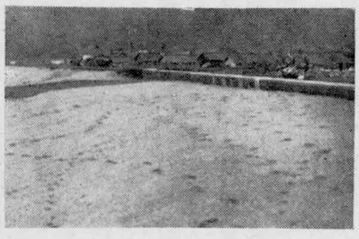
ありのまま正しく書こう国勢調査

損害約一千五〇〇万円
来襲才一号の台風一五号

八月五日―六日にかけての台風一五号は、最初報道された進路予想では、昭和二六年のルース台風とほぼ同じ進路をたどるものと予想され、その規模からいつて、相当の被害をおよぼすものとして心配されましたが、進路が予想外に西にそれたことなどから、今までの台風にくらべると、割合に小さく、被害も割合少なくてすみましたが、それでも、住家の半壊二戸、床上浸水一〇戸、床下浸水三九戸、非住家の全壊一、半壊二、町道決壊二ヶ所、河川石垣決壊一ヶ所、農作物の被害額一千三一二万円、被害総額は約一千五〇〇万円に達するものとみられています。

台風は、今までの例から、九月、十月に来襲するものが最も規模も大きく、従つて、被害も大きくなつています。充分な心構えと、対策によつて、被害を最少限度にくいとめたいものです。

（写真は、堂之元川河口附近南からの風が強く、大きな波浪によつて護岸提防がうまりかかつている）



発見したらすぐ役場え
甘しよの大敵アリモドキゾウ虫

新聞等で報告されているとおり、対岸の開聞町で甘しよの大敵「アリモドキゾウ虫」が発見されました。

この虫は、甘しよのいもや茎の基部近くを喰い荒し、喰害を受けたいもは、特有の臭と、にが味があり、勿論食用にならないばかりでなく、牛馬すら食べない、澱粉原料にもならないという、いわゆる致命傷を与える大敵です。

「アリモドキゾウ虫」の成虫は、頭の部分が動物の「ぞう」の鼻みたいになり、つやのある藍黒色の細長い蟻（あり）みたいな虫であるためこの名前がつけられています。

なにしろこの虫が発生すると、前述のとおり、甘諸に大被害を加えることから、発生地での甘しよ栽培は禁止されることになつております。

県下でも開聞町以外のところでは、発見されていませんが、繁殖力の強い害虫だけにいつ移動してくるかしれません。もし疑わしい虫をみつけたらすぐ役場なり、農協に御知らせください。

池中、校庭拡張工事

自衛隊により施行

池田中学校々庭拡張工事がこの程自衛隊の協力で実施されることになりました。

同中学校は、昭和二五年に現在の位置に設置されたものですが、敷地面積がせまいため充分な運動場が得られず、生徒の体育教育は隣の小学校の運動場を使用していましたこの工事は、校舎裏側の山を崩して、南側の凹地を埋めるもので、町の工事としては非常な難工事で、多額の経費と時間を要することなどから、これを自衛隊にお願いすることにし、きよ年から要望していましたところ、このほど着工の運びとなり、去る八月一九日、寺地隊長以下一六名の隊員さんが現地に駐屯、二一日西部方面総監代理をはじめ関係者多数が出席して起工式が行なわれました。

この工事は、約九・八〇〇立方米の土を切盛する工事で二台のブルトーザーを使用して今月下旬に完成する予定です。

工事が完成しますと、同中学校の運動場は、現在の一、九八〇平方米（六〇〇坪）から、七、四〇〇平方米（約二、二四〇坪）になり、生徒の体位向上に大きく役立つものと期待されています。

（写真上は、起工式、下は、工事中の池中運動場）

大小講堂の解体と

屋内運動場の起工式

大根占小学校の講堂は、約四五年前の大正十年に建設され、現在に至っていましたが建物の老朽化に加えて、白蟻が発生し、危険視されていたところ、きよ年九月の台風二〇号で柱やハリの一部が折れ傾斜がひどく、ますます危険な状態になっていました。

町では、これの解体、新築について、県や関係機関に申請していましたが、このほど許可になり、工事に着手することになりました

新築される屋内運動場は鉄筋コンクリート平屋造り建坪六六〇平方米（二〇〇坪）総工費一千四百六〇万円、これと併せて、宿直室も同時に新築することとし、同じく鉄筋コンクリート造平屋建、建坪六二、七平方米（一九坪）総工費一五二万円で、屋内運動場、宿直室ともに鹿児島市の田中組によつて施行されることになり、八月二五日、その起工式が、屋内運動場建設予定地、（元講堂敷地）で行なわれました。

この工事は、来年二月十日完了の予定です。

講堂の解体については、前述のとおり、老朽化と、白蟻の被害に加えて、台風のための損傷などが重なつて、普通の解体工事にすると、建物の実状から、非常な困難が伴い解体人夫の人命にもかかわるような危険事態の発生が予想されたため、やむなく引倒して解体することを諒承した次第です。

（写真は屋内運動場の起工式）

たばこは

町内の店で

買いましょう

ソフトボール大会

神川校区親子会で

神川校区では、校区公民館PTA等の主催で部落親子会対抗ソフトボール大会を開きました。

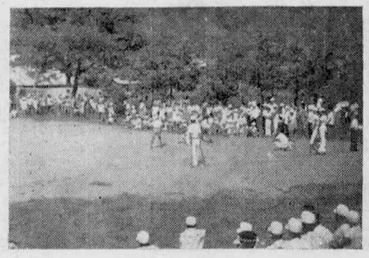
当日は校区内部落から一〇チームが参加、小、中学校男女生徒にお父さん、お母さんたちもまじえたチームだけに人数も各チーム一一人づつという珍らしいもの、ムギワラ帽子に素足のお父さん、姉さんかぶりにモンペ姿のお母さんと、姿かっこうもよろしく珍プレーの連続に、満員の応援団席は暴笑のウズ、

次は当日の珍プレーの模様

C部落のBチームのお母さん若見山級の体（失礼）でバッターボックスへ、この姿に相手のピッチヤー恐れをなしたのかなかなかストライクがはいらない、ついにホアボール審判の宣告、スタンドからの声援にかえってドギマギしながら「まだこきおっとな、あっちえいっとな、いけんすっとな」に、しばし試合も中止そのほか珍プレー、迷（？）選手が続出、笑いのとまらない一日を過しました。

この大会は、各部落の親子会の活動をより活発にし親和をはかろうとするもので、親子そろってのゲームは、なかなか好評、校区公民館長は、「こんな行事を通じて、親子会の活動が活発になつてゆけばこれにこしたことはありません。要は、子供達を悪への道から守り、精神的、肉体的に、強く、正しい子供を育てるのが親子会の本旨ですのでこんな意味からも、親と子が同じ気持になつて白球を追った一日、決して無駄ではないでしょう。できれば毎年こういう催しをしたいものです」と語つておられました。

（写真は、当日の試合の模様）



戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

奥さまの手帳

※夏のつかれを回復する。

新涼、残暑、台風と、九月の天候は、まだまだおちつかないものですが、雲のゆきかいや草木のたちずまいには、日ましに秋の気配が濃くなつてきます。

涼風とともに、食欲もましてきますし、新鮮でおいしいくだものや野菜がたくさん出回りますし魚類もおいしくなりますから、たつぷり召しあがつて、夏のつかれを取りもどすことがかんじんです。

※夏ぶとんの始末

不用になつた夏ぶとん類は早目に始末しておきましょういつまでも押入れにいれっぱなしにしておくとかびやにおいがついてしまいます。

ふとん側をとつて、わたを一度夜露にあて、秋晴れの日をえらんで充分日に当てます側はまる洗いができるものはかならず洗つておきましようなお夏ぶとんのようによごれやすいものは手入が楽にできるように仕立てておくと便利です。わたも四、五年に一度は打ち直しに出しましよう。このごろはキルテイングした合繊わたのふとんがたくさん出回つており、丸洗いができるようですが、これも、専門家にたのんで洗つてもらつた方が形もくずれません。夏用の毛布もついでに洗つておきましよう。たらいの中で、踏みあらいすれば、よごれもだいたい落ちるものです。

※初秋のつけもの

おいしい野菜類がたくさん出回るころです。そこでサラダ代りにもなる即席づけをおすすめします。

即席づけで大事なことは、材料そのものの味を生かすことですから、一種類より二種類ぐらいの材料を使い、塩も少な目にします。

こかぶとキャベツ。キャベツとしその葉の千切り。秋ナスとみようがなど、好みによつていろいろ組み合わせを工夫してみてください。

またセロリーやパセリなどの西洋野菜と組み合わせたり、ハムとかソーセージなどをはさんでつけこむこともおいしいものです。

即席づけは酒のさかなや、前菜にもなりますから、単に味ばかりでなく、色合いなどにも心をくばることです。また、なるべくその場で食べ終る量を考え、多く作りすぎないことも要領の一つでせう。

※初秋の健康

さわやかな気候は湿気が少なく、体温の発散がよくなります。したがつて細胞の活動も盛んになるので、おなかもすいてくるわけです。そこで、秋になると、とかく食べすぎて胃腸をこわしたり下痢をおこしたりすることがあります。

これは夏のあいだにいためつけられた内臓が、まだ十分回復してないところへ急に重労仂をするようなものですから、この点十分注意が肝心でせう。もう一つの原因は、寝冷えからくることも多いようです。おなかをひやすと、腸のぜんどうが盛んになつてそのため下痢をおこすのだそうです。

このような胃腸障害や下痢は単純なものですら、一日か二日で回復しますが、おそろしいことは、これからシーズン入りといわれる赤痢につながることです。

赤痢菌が、こうして弱つた胃腸をねらつて活動する機会をうかがうわけですから、軽視することは禁物です。

今月の農作業

「メイ虫、ウンカ」に特に注意

※水稲

普通作は出穂、開花期となり、一番水の必要な時期ですやや深水にして、水をきらさないように注意しましよう。

秋ウンカの発生もこれからEPN乳剤等で徹底した駆除をしましよう。

二期作水稲は、やや浅水に穂ばらみ期になつたら深水にする。

病害では

ア、白葉枯病、セロメート水和剤、銅水銀剤、同粉剤、

イ、稲熱病、水銀粉剤または乳剤、穂首いもちは穂の出る前の防除が効果的

ウ、二、三化メイ虫、大メイ虫、EPN乳剤、デイプ乳剤を株元にふきつける気持で

※家畜の管理

秋になつて、飼料も夏型から冬型えと変つてゆきます。冬自給飼料の準備をしておきましよう。サイロ、乾草、飼料作物の作付け、「甘しよのつるも上手に利用しましよう」夏の間に消耗した体力の回復に努めなければなりませんが、一ぺんにたくさんの飼料をやらないようにしましよう

◎秋に多い牛の病気

1「流感」、症状は40度ぐらいの発熱と、食欲がなく、便泌のあと下痢、血便などしてよだれ、涙がでる、呼吸も早くなる。

2「食滞」、左の腹部がかたくふくれ、その部分を強く押すと痛みがある。夕方から夜寝る前に多いから、夕食後畜舎を見まわつてみる原因は、飼料の変化（水不足）夜の冷え込みによることが多い。

※「甘しよ」、今が一番いもの大きくなる時期、除草時のつる返しはやめましよう

ナカシロシタバ（かづらむし）にはカイモ粉剤を10α当り3K撒布

※エンドウ類の種子まき

ことしは、オランダを10日～15日、キヌサヤを20日を中心に種子まきするよう農協ではすすめています。この地方の冬作で最も期待できる作物、作付希望者で種子のない方、すぐ農協に相談してください。

※「下旬はおそまきの結球白菜のまきどき」、50日白菜60日白菜、野崎2号などがよいと思います。

※今月は幾分農閑期、来たるべき農繁期に備え、農機具特に、耕耘機や、発動機、脱穀機等の手入れをしておきましよう。

経費をかけずに冬の飼料を

乾草の作り方

家畜（特に牛）に野生の青草を与えられるのは、大体九月一ぱいです。これから先六ケ月近い冬場の飼料として、一般的には稲ワラを与えていますが、ワラにくらべて栄養価にも富み、簡単に作れる野草の乾草及びいもづるの利用方法をお知らせします。

一、野草

時期としては少し遅くなりましたが、作り方は、二、三日晴天の日を見こして刈干して三日ぐらいほす、途中で一回裏返して充分乾燥し、乾いたら野積して覆をし、雨や露にぬれないよう注意する。納舎に貯蔵するときはできるだけ風を入れないで自然発酵するよう心掛ける。

※五日以上日乾しないこと、雨や露にぬらさないこと、

二、いもづる

本町の甘しよの作付面積は約七〇〇ヘクタールですが、いもづるを飼料に利用しているものはごく一部です。ことしはつるを乾燥して充分利用してください。

作り方は、いもの堀取後、二、三日してから竹棒等にかけるか、三角柱を作つて利用すれば一反歩くらいのつるは乾燥できます、つるの葉が、いも飴色に枯れたらできあがり。

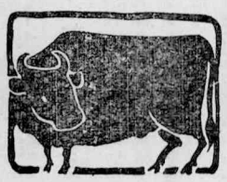
△乾草、乾いもづるの効用、

1、稲ワラとくらべて、牛が好んで食べる。

2、栄養価が割合高い、

3、作り方が簡単で経費がかからない。

4、喰込みがよいので肋腹の張りと、肉のしまりがよくなる。



お知らせ板

◎昭和四〇年度、結核予防検診

県のレントゲン車が巡回して行ないます。一人ももれなく受検しましよう。

（日時、場所等は、別紙印刷物を配付しました）

◎ジフテリヤ、百日セキ予防接種

△対象者、生後三ケ月以上～六ケ月以下の幼児（料金三〇円）

小学校六年生全員、来年四月小学校入学予定の子供、一五才～六〇才までの希望者、（料金二〇円）

△日時及び場所

九月二四日、大根占、神川両校区、二五日、宿利原校区二六日、池田校区、

場所は各小学校、時間は各会場とも、午後二時から四時まで（民生課）

◎農地等の代金を、まだ受取っていない人はいませんか

買収された農地等の代金を住所不明等の理由で供託されているものがあります。

これは供託後、一〇年たつたと、時効で受けとれなくなりますから、このような人は至急買収された土地のある都道府県に申し出て、手続きをしてください。（農林省）

去る五月の国会で、国民年金法の一部が改正されましたが、そのなかで、新しく加えられた「精神薄弱者に対する障害福祉年金」の裁定請求書を八月一日から受付ておりますから、該当者のいる家庭では、早く役場民生課で手続きしてください。

精神障害となる主な病気は次のとおりです。

イ、精神分裂症

ロ、そう・うつ病

ハ、非定型精神疾

ニ、てんかん

ホ、中毒精神病（アルコール中毒、一酸化炭素中毒）

ヘ、器質精神病（頭部外傷後遺症、脳炎後遺症、脳膜炎後遺症、進行麻痺、老年精神疾、脳血管系疾患錐体外路性疾患等）

精神薄弱によるものでは精神能力の全般的発達が非常に遅れており、適当な介護がなければ日常生活の用を足すことができないような程度のものとなつています。

請求のときに必要な書類は役場に準備してありますし、くわしいことは、民生課できいてください。

空巣に注意